

# 教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

- 1 種目 保健体育  
2 報告概要

教科書名 出版社名	特 徴
新しい保健体育 東京書籍	<p>(1) 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「見つける」「学習課題」で課題を確認することができる。</li><li>・課題の解決に向け考えられる発問が設定されている。</li><li>・「活用する」では自分の経験を踏まえて考える場面も多く、今後の生活に生かすことにつながる。</li></ul> <p>(2) 心身の発達段階に適応した健康の課題や体育に関する科学的知識が取り上げられており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・章末資料で学んだ内容について詳しく説明されている。</li><li>・中学生の課題となっていることが取り上げられている。</li></ul> <p>(3) 内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「活用する」「広げる」の活動で自主的な学習を進め考えを深めることができる。</li><li>・リンクしている教科やページが明記されているので、調べやすい。</li></ul> <p>(4) 挿絵、写真、図表等が適切であり、健康や安全、体育への関心を高め、課題の解決に役立つよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・文章に合わせた挿絵や図表があり見やすい。</li><li>・「広げる」の内容を資料を見ながら考えることができる。</li><li>・50のデジタルコンテンツがあり、資料や映像を見ながら理解を深めることができる。</li></ul>

<p>中学校保健体育</p> <p>大日本図書</p>	<p>(1) 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「つかもう」「話し合ってみよう」「活用して深めよう」がそれぞれの時間に設定されており、考えを働かせながら進めることができ、今後の生活につなげていくことができる。また、課題を見つけ解決していく学習が行える。</li> <li>・「トピックス」により更に知識や教養を深めることができる。</li> <li>・章末資料では学んだ内容をこれからの生活に生かせるように個人で考えることができる。</li> </ul> <p>(2) 心身の発達段階に適応した健康の課題や体育に関する科学的知識が取り上げられており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「トピックス」や「ミニ知識」で様々な科学的知識が取り上げられている。</li> <li>・章末資料では知識だけではなく、実際に学んだことを生かせる内容になっている。</li> </ul> <p>(3) 内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「つかもう」で自分の事として考え授業に入ることができる。</li> <li>・右のページの資料を活用しながらキーワードなど単元の振り返りができる。</li> <li>・章末にある「学びを生かそう」で自主的な学習が進められる。</li> </ul> <p>(4) 挿絵、写真、図表等が適切であり、健康や安全、体育への関心を高め、課題の解決に役立つよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文と資料が左右のページで分けられていて見やすくなっている。</li> <li>・本文と資料が分かれているので、資料を見ながら課題を見つけたり、考えを深めたりすることができ、活用しやすい。</li> </ul>
-----------------------------	---

<p>最新 中学校保健体育  大修館書店</p>	<p>(1) 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会でのかかわりを例に、体育の見方・考え方である「する」「みる」「支える」「知る」について具体的に考える場面があり、身近な場面からスポーツにかかわることについて考えることができる。</li> <li>・「学習のまとめ」では、本時で学習したことを基に、生活に生かして考えるきっかけになる課題が設定されており、授業の1時間だけの学習にならないよう工夫されている。</li> </ul> <p>(2) 心身の発達段階に適応した健康の課題や体育に関する科学的知識が取り上げられており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コラム」・「保健の窓」・「事例」が、‘スマホ首’であったり、実際の‘急性覚醒剤中毒’の事例であったりと、生徒にとって身近な話題を扱っており、興味や関心を惹く内容となっている。</li> <li>・「特集資料」には、身近な健康の課題や、運動における知識が取り上げられており、進んで学習する意欲付けにつながっている。</li> </ul> <p>(3) 内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き2ページで1時間の学習になっており、各時間の学習過程が、「今日の学習」・「課題をつかむ」・「学習のまとめ」等のアイコンによりわかりやすく示されている。</li> <li>・QRコードで、さらに知識を深めたいことについて調べやすい。</li> </ul> <p>(4) 挿絵、写真、図表等が適切であり、健康や安全、体育への関心を高め、課題の解決に役立つよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や資料に、2020のオリンピック・パラリンピックを意識した最新ものや、現役の選手のインタビュー記事が使用されており、保健や体育への興味関心を高めるものとなっている。</li> <li>・本文の理解を深める資料が、豊富に記載されている。</li> </ul>
--------------------------------------	---

<p>中学保健体育</p> <p>学研</p>	<p>(1) 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びを実現するために、自分の生活と比較して課題を探り、学習してみたいことを考えたり、調べたりすることで、主体的・対話的で深い学びを実現することが期待できる。</li> <li>・学習のまとめとして、目標を立てたり、人に伝えたり、さらに考えたりするなど実生活につなげることができる。</li> <li>・「もっと広げる・深める」「探求しようよ」など特別なページを配置しており、生徒の学びを深めることができる。</li> <li>・単元に応じたスポーツの魅力や保健の学習を通して身の回りの様々な情報と健康や安全の関わりなどわかりやすいイラストや図の配色が濃いので、落ち着いて教科書を見ることができる。</li> </ul> <p>(2) 心身の発達段階に適応した健康の課題や体育に関する科学的知識が取り上げられており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルスプロポジション、共生の視点を基本として、自他の健康・安全について考えることや、日々の生活行動を健康から捉えられる学習内容をイメージしやすい。</li> <li>・保健体育の学習をこれからの社会に生かすための内容（テクノロジーの活用により生活を変えていく）事例を紹介している。</li> <li>・知識と一体となって技能が習得できるように手順を取り組みやすくしてあり、チェックを行いやすい構成になっている。</li> <li>・これまでの「保健・体育別構成」から「学年別構成」となり、体育理論→保健の順序になっている。</li> </ul> <p>(3) 内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比べる、確かめる、話し合う（表現する）などの活動を、学習内容に応じて適切に設定しており、主体的・対話的で深い学びにより、思考・判断・表現する能力など段階をおって深められるような提示の仕方が工夫されている。</li> <li>・見方・考え方を身に付けさせるためにマークでわかりやすく示されている。</li> <li>・「キーワードで見る保健体育の学習内容」が提示され、体育理論と保健の関連だけでなく体育実技・各教科との関連が示されており、見通しをもって自主的に学習しやすい。</li> <li>・主体的な学習を進めやすくするため、学習の要点や日常との関係などについて投げかけ、自分のこととして捉えられるような学習サポートが示されている。</li> </ul> <p>(4) 挿絵、写真、図表等が適切であり、健康や安全、体育への関心を高め、課題の解決に役立つよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育につながる内容が充実しており、保健体育に関わって活躍している人を取り上げ、学習内容と関連の深い専門家からのメッセージなどが掲載されており、考える視点を与えている。</li> <li>・科学的な理解や技能の取得など、実生活との結び付きを感じられるように、実習や体験的な学習活動を重視し、習得できるように工夫されている。</li> <li>・広げたり深めたりする内容は、特別なページ「もっと広げる・深める」「探求しようよ」を配置しており、学びを深める内容になっている。</li> <li>・31 個のデジタルコンテンツ（QR コード）があり、実習動画や関連サイトと連動しており、STEAM 教育（Science、Technology、Engineering）として考える視点がより明確になっている。</li> <li>・画像の大きさや色合いもユニバーサルデザインの考え方にに基づき編集され、レイアウトされている。学習内容を的確に表現した資料や写真等総ページ数 200 ページも掲載されている。</li> </ul>
-------------------------	---